

# 三峰川総合開発NEWS

国土交通省 三峰川総合開発工事事務所

## News Release

2016/9/8

### 秋の“旬な現場”

### 国内初「湖内堆砂対策施設」の工事現場が見学できます

中部地方整備局では、一般の皆さんに社会資本の役割を知っていただくため、通常立ち入ることのできない工事現場や施設を積極的に公開しており、9月1日に秋の“旬な現場”としてプレスリリースを行いました。

三峰川総合開発工事事務所では、国内初となる「湖内堆砂対策施設」の工事現場（場所打杭（直径1m 杭長8.5～10.5m）・逆T型擁壁（高さ約7～10m）工事）や、土砂バイパストンネル内を引き続き見学できます。

1. 期 間 平成29年 3月24日（火）まで

2. 見学の  
申込先 三峰川総合開発工事事務所 総務課  
TEL：0265-98-2921

三峰川総合開発工事事務所ホームページ  
<http://www.cbr.mlit.go.jp/mibuso/>

国土交通省中部地方整備局の“旬な現場”（工事現場）  
[http://www.cbr.mlit.go.jp/local\\_info/sougou/contents/shisetsu/construction/](http://www.cbr.mlit.go.jp/local_info/sougou/contents/shisetsu/construction/)

○本資料の配布先 伊那市役所記者クラブ

○資料 裏面のとおり

#### 問い合わせ先

国土交通省 三峰川総合開発工事事務所  
副所長 小川 高德  
総務課長 浅井 博亮

TEL 0265-98-2921

〒396-0402 長野県伊那市長谷溝口1527  
FAX 0265-98-2890

# 「先進的なダム再生施設」を知ろう！

～ 土砂バイパス施設と国内初の施設建設の最前線 ～



長野県

## みわ さいかいはつ 美和ダムの再開発

- 南アルプスの玄関口、伊那市長谷に位置する美和ダム(S34運用開始)は、長野県南部を流れる天竜川上流部の洪水はん濫から人々の暮らしを守っています。
- 美和ダム上流域はもろく崩れやすい地形・地質であり、S36災害やS57災害などのたび重なる洪水により、大量の土砂がダム湖に流入して、ダムの機能維持が困難になっています。
- 土砂バイパス施設を設置し(H17)、現在はストックヤード方式による国内初の「湖内堆砂対策施設」を建設中です。これらの施設により、ダム湖への堆砂を軽減し、洪水調節のための容量を保全するとともに、河川本来の土砂の連続性を回復する計画としています。

**普段は入ることのできない土砂バイパストンネル内や、国内初となる「湖内堆砂対策施設」の工事現場をご案内致します。**

### 美和ダムと土砂バイパストンネル



### この秋の湖内堆砂対策施設施工予定箇所



### 土砂バイパス施設の見学



【問合せ先】 三峰川総合開発工事事務所 総務課 電話：0265-98-2921  
【アクセス】 中央自動車道 伊那ICより 車で約30分 (約17km)

# 夏の“旬な現場”での見学状況

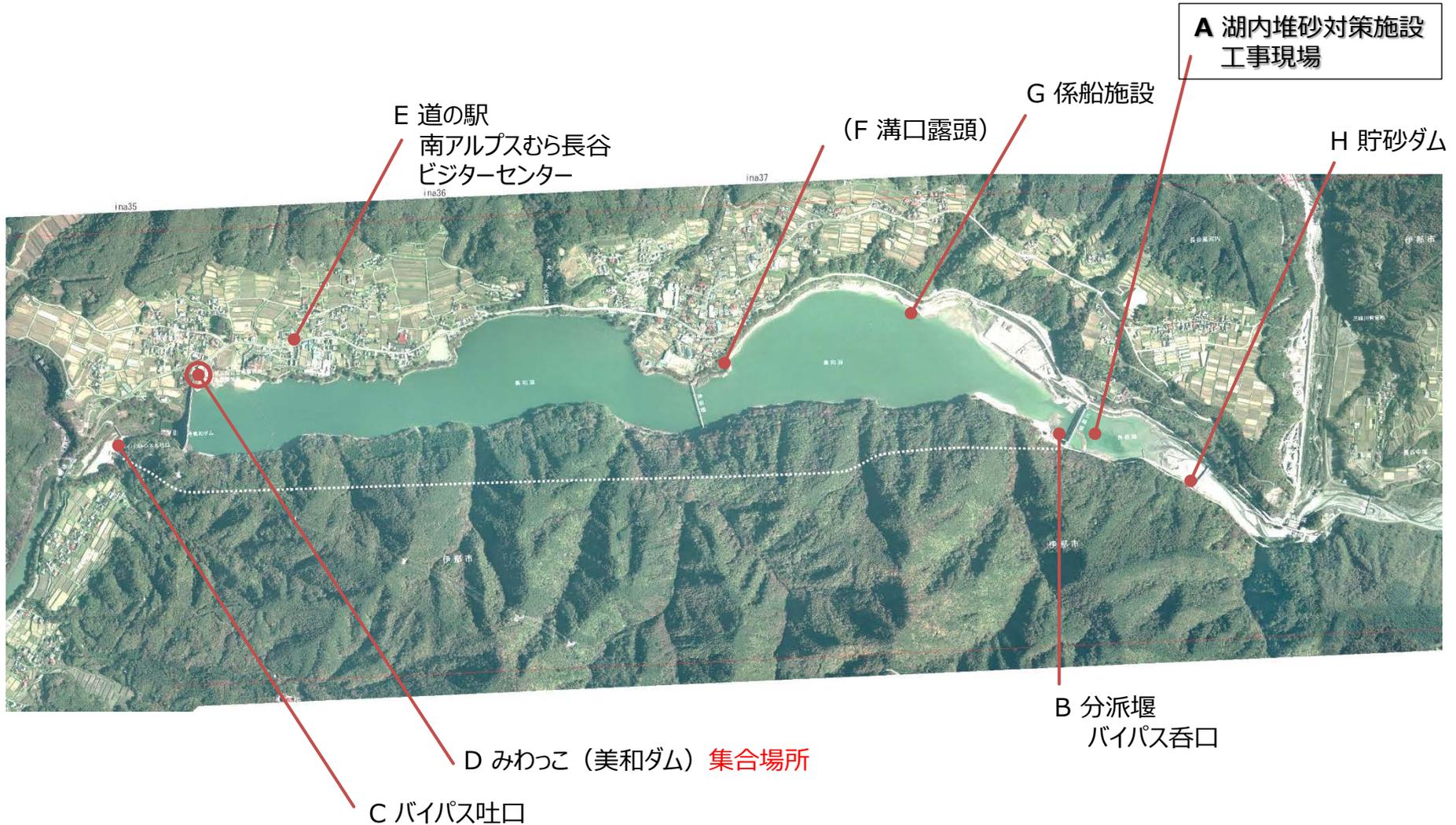
平成28年6月4日(土)  
愛知工業大学工学部の皆さん



平成28年7月1日(金)  
伊那市市議会議員の皆さん



# “旬な現場”（美和ダム再開発事業）案内図



## 【モデルコース】

おおよそ半日で先進的なダム再生とその生い立ちを知る

D → C → E → (F) → G → H → B → **A**